

事業所名

ツリーハウス安来教室

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

27 日

法人（事業所）理念		「できる！」を大切に「できる！まで」をもっと大切に！！								
支援方針		子ども達の成功体験を増やし、成功するまでの過程をしっかり評価することを日々の支援の中で見つけて、伸ばしていきます								
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	子どもの心身の健康を維持、向上させる事を目的に行っています。 主に、食育プログラムでは、楽しく学べる形で食育を提供する為、使用する食材を自分たちで調べ、スーパーや市場に行き、自分たちで探して購入します。その食材を使っでの調理体験、また、ゲーム形式での楽しい食べ比べ、外食活動、日曜日の昼食提供などを行っています。								
	運動・感覚	子供たちの身体的、精神的な発達を促す事を目的に行っています。 当施設の特長である、広いグラウンドでおもいきり体を動かす活動を多く取り入れています。 職員の特技を生かしたサッカープログラムでは、基礎体力の向上、集団行動を通じたコミュニケーション力の向上、ストレス発散などの効果が見られています。								
	認知・行動	感情のコントロールや問題解決能力を身につける事を目的に行っています。 集団行動の中での友だちとの思い違いや、自分の感情に気づき、子どもたちが安心して自分の気持ちを表現できる様に支援しています。 職員が木育インストラクターの資格を取り、木育活動に力をいれ、廃材の木を利用し、物づくりを体験する事で創意工夫や問題解決能力が養われます。								
	言語 コミュニケーション	楽しく学びながらコミュニケーション力を向上させる事を目的に行っています。 生活の中で、年下、同級生、年上、職員など、様々な年齢の人間関係の中で日々の関係性に応じた言葉選びや表現に気をつける様に支援をしています。 専門の作業療法士による集団訓練、また、個別訓練では、1対1での丁寧なサポートが充実しています。								
	人間関係 社会性	集団生活の中での役割や協力の大切さを知る、また、社会的なルールやマナーを学ぶことを目的に行っています。 公共施設での体験を大切にしており、ただ訪れるのではなく、公共交通機関を利用しながらミッションを解決していくようなゲーム性を取り入れた活動、買い物体験でも、用意されたお題に対してチームで協力して、自分たちで購入する事などに取り組んでいます。								
家族支援		お茶会・家族会・夏祭り			移行支援		木育活動で訪問した就労施設や林業団体、農業体験で訪問した酪農家さんや農家さんと、移行支援について継続的に交流しています。			
地域支援・地域連携		夏祭り・行政主催の作品展への展示			職員の質の向上		毎月1回職員研修会実施（障がい知識・事例研修、虐待防止、専門職理解、救命講習等） 毎週1回ミーティング実施（ケース会議）			
主な行事等		夏祭り・家族会・運動会・クリスマス会								